

【NEWS RELEASE】

2026 年 9 月 30 日

各 位

株式会社三井住友銀行

「IF TOKYO 東京国際演劇祭 2028」トップパートナー就任について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕、以下「三井住友銀行」）は、一般社団法人 IF Tokyo（代表理事：吉見俊哉、以下「IF Tokyo」）が主催する「IF TOKYO 東京国際演劇祭 2028」のトップパートナーに就任いたします。

1. 「IF TOKYO 東京国際演劇祭 2028」について

「IF TOKYO 東京国際演劇祭 2028」（以下「本演劇祭」）は、日本国内外の演劇が集う新たな国際演劇祭として、2028 年 10 月に東京全域で開催されます。能・狂言・歌舞伎・文楽などの伝統芸能から、現代演劇、ミュージカル、小劇場演劇まで、多様な舞台文化を土台に世界中の才能が出会い、ジャンルや立場を越えて人々がつながる文化創造の場を目指します。

開催期間中は、東京 23 区を中心とする主要な劇場・ホールにおいて、国内外の多彩な作品が上演され、国内から数多くの演劇団体が参加する予定です。

2. トップパートナー就任の背景・目的

日本の演劇・舞台芸術は、日本発のアニメ・漫画を原作とする舞台作品の海外展開が進む等、大きな成長可能性を有しています。アニメ・漫画・ゲームが日本のコンテンツ産業を牽引する中、演劇・舞台芸術分野においても、インバウンドや海外展開を含む需要の創出、知的財産の活用、人材育成等を通じて、産業の裾野を広げる余地があります。

三井住友銀行は、トップパートナーとして本演劇祭に参画し、SMBC グループ各社との連携のもと、日本の舞台芸術が持つ魅力の国内外への発信や、演劇を通じた観光需要の喚起、コンテンツ産業の国際競争力強化等、金融にとどまらない取組を進めてまいります。

3. IF TOKYO との主な取組

三井住友銀行は、IF Tokyo と連携し、以下の取組を検討してまいります。

(1) お客さま・従業員のエンゲージメント向上と演劇文化の普及

お客さま・従業員向けの公演への招待や、劇作家などを招いたセッション、交流イベント等を通じて、演劇に触れる機会を創出し、その魅力や社会的価値への理解・関心を高めます。

(2) 演劇産業の国際競争力強化と担い手の育成

インバウンドや海外展開を含む需要の創出、知的財産の活用、演劇を軸とした観光・コンテンツ産業の活性化等について、業種・業界を越えた検討を進めます。

また、若手の劇作家やプロデューサー等を対象とした育成プログラムやネットワーキングの機会等を通じて、演劇産業の持続的な発展を支援します。

(3) 演劇を通じた次世代人材の育成

こども向けの見学ツアーや体験プログラム等を通じて、次世代を担うこどもたちが演劇に親しみ、表現力や共感力を育む機会を提供します。

以上